

2016年 初夏

伊丹市議会議員 高塚ばんこの議会だより 第4号

ばんことジャンプ!

緑ヶ丘公園は「さくらの里」に生まれ変わります!



緑ヶ丘公園の梅林が、桜の園に生まれ変わるようになりました。宴会向きではなく、日本古来からある、様々な種類の桜が鑑賞できる「さくらの里」を目指します。

桜守ならぬ、市民桜サポーターを募集し、地域の苗木生産技術者さんのご協力を得ながら、進めていくそうです。満開の春はまだまだ先ですが、みんなで大切に育てていきたいと思いませんか。

(整備を待つ緑ヶ丘公園)

ワシントンの桜は、伊丹市出身って知ってた?

アメリカでも春にはお花見をします。毎年、ワシントンのポトマック川の桜まつりがTVで放映されますね。この桜は、日本から贈られたものなのですが、その苗木が伊丹市出身なんですよ!ご存知でしたか?

当時の東京市長さんが、アメリカに桜を贈ったところ、到着した苗木に虫や病気が発見されて、植樹ができませんでした。リベンジとして、伊丹市東野の山桜の挿し木を台木として準備し、それにいろいろな桜を接ぎ木したものを、1912年に贈ったのが今に続いているそうです。

伊丹市東野地区は、お隣の宝塚市山本地区と合わせて、日本三大植木産地の一つとして、江戸時代から有名でした。ガーデニング人気も上昇中です!これからも頑張ってください!

2月から始まった花のリレーは、そろそろアジサイへとバトンが渡されます。市内では公園を始め、いたるところで手入れされた美しい花木を見ることができます。地域の皆さんが身近な公園やポケットパークを手入れして下さる「市民緑化協定」があります。グループで伊丹市と協定を交わすと、手入れに必要な器具の購入代金や花苗などの支給があります。お近くで手入れしたいな、という花壇や公園などがありましたら、ぜひとも市の「みどり自然課」までお問い合わせください。

その一方で、道路や公共の場所の雑草が目立ちます。私たちの会派「いたみ未来ネット」では、草刈りクラブを

立ち上げ、草刈りにいそしんでいます。雑草の生育には全然追いつけません。一緒に作業をして下さる方を募集しております。草刈りをした後の爽快感、たまりませんよ!



(春真っ先に咲く、市役所北側にある河津桜、3月8日の写真です)

3月議会 高塚ばんこの代表質問

伊丹市住宅政策について（市営住宅の建て替え問題）

その他の質問

- ・市長の市政方針を受けて
- ・新しい行財政プラン
- ・公共施設マネジメント

・都市計画道路（山田伊丹線）

山田伊丹線の昆陽泉工区の工事費用は26億円。平成30年度までに着工することが決まっています。ただ、その先の山田工区は尼崎市の着工が未定で、尼宝線には接続できませんが、伊丹市の中心市街地へは便利になります。50年も前に計画した道路が、今後整備が必要かどうか、一定見直しはされましたが、思い切った見直しが必要ではないでしょうか。



伊丹市議会のHPで録画が見られます（3月7日分）

公営住宅の建て替え

どこの自治体も同様の問題に直面しています。家族タイプのお部屋にお一人暮らしなど、ニーズと住宅のミスマッチも。これから必要となる住宅はどのようなものか、シルバーハウジング、民間に開発を委託するなど、様々な取り組みを研究してまいります。

Q. 市内の住宅の耐震化率は？

A. 平成25年で90%を超えていて、目標値（住生活基本計画の）を達成している。

Q. 耐震診断、耐震化の補助は利用されているのか？

A. 耐震診断を受けたのは3,505戸、耐震化工事を行ったのは、187戸。

Q. 市営住宅は建て替えないとしているが、耐震性の無い住宅が50%に上る、耐震化を進めなくてもいいのか？

A. 昭和40年代に建てられた住宅が多いので、仕方がない。財政面や入居

者の住み替えスケジュールなどを考えて、長期的に取り組む必要がある。次期の計画に反映させていきたい。

現在の計画では、建て替えずに、民間ストック（つまり、民間の賃貸住宅）を借り上げて、市営住宅に指定する方針に変わりはない。なぜなら、市内で1万戸もの空き家（空き住宅）があるから、それを活かすべきだと考えている。もっとも、現在50戸の募集（若松・行基団地の分）に対して、10戸の借り上げに留まっている。今後は、借り上げ基準を引き下げて、戸数を増やしていきたいと考えている。

ばんこの考え

兵庫県では、県営住宅を一定数は減らすものの、耐震診断をして、耐震化が不足している住宅は、低層から高層にするなど、効率的に建て替えている。耐震診断を行ったら、という問いには、耐震性が低いと判定が出たら、住民が不安になるから、市営住宅をどうするか、という新たな方針が出るまで待つ、という答え。日本列島が地震活動期に入って久しいのに、これではあまりに無責任ではないでしょうか。民間住宅が1棟ごと借り上げられたらいいけれども、一般入居者

と市営住宅扱いの方がお隣同士で、家賃が大きく違うというのも、一般の感覚では納得できないのでは。一部の人だけ家賃補助を受けるような住宅施策は、宝くじに当たった人だけがラッキーというようなもの。

確かに、全棟建て替えには、莫大なお金がかかります。PFI（民間活力）を利用することも視野に入れながら、また、市営住宅入居基準も、きちんと整備して、進めていくべきだと考えます。



建て替え前の県営野間団地



建て替え後の県営野間団地

3月議会 一般会計審査特別委員会での質問から

1. 伊丹市の法人税は高いの？（超過課税について）

伊丹市では、法人に超過課税といって、国の決めた標準課税率の1.2倍の上限いっぱいまで課税をしています。その額は、均等割・法人税割合わせて、3億円（平成26年度）にもなります。その使い途については、「地域の活性化に資する施設管理運営、助成金の費用」としています。これまで、ホームページでは、使い途についての明記がありませんでしたので指摘したところ、4月から使い途については、きちんと書いていただいていますので、ご覧ください。

この超過課税は、昭和49年の第2次オイルショック後の財政危機打開のために導入され、今に至っています。国においても法人税の引き下げが行われ

ていますし、伊丹市でも企業誘致のために、固定資産税などの減免制度を設けています。市長は委員会で、市内企業の皆さんは、使い途を含めて納得して納めていただいている、税金が高いからと言って、市外に出ていった企業はない、とお答えされましたが。

タックス・ハイブンがニュースで取り沙汰されるように、どの企業も税金は安い方がいいはず。超過課税を当然ある「財源」とせず、市内企業さんからのご意見もいただきながら、期間を決めて課税を検討するべきではないでしょうか。市内のある企業の社長さんからは、税金が下がったら社員に還元したい、ぜひ下げて欲しい、というご意見をいただきました。皆さんはどうお考えになりますか。

法人税割		
資本金	伊丹市	川崎市
10億円以上	12.1%	12.1%
5億～10億	12.1%	10.9%
5億円未満	12.1%	9.7%
国の標準課税率		9.7%

法人税の超過課税を実施しているのは、均等割で全国の自治体の23%法人税割で60%となりますので、伊丹市だけが特別ではありません。政策として産業振興を図るのなら、企業にアピールする1つの方法であることは確かだと思います。

2. ハイテク駐輪場は、事前に十分に検討する必要がある？



JR伊丹駅前の放置自転車対策として、機械式の地下駐輪場を作る予算が上がってきました。JR伊丹駅周辺は、駐輪ラックの設置が様々な理由で中止となりました。それに代わる放置自転車対策だということです。ただ、設置場所が本泉寺さんの墓地であること、設置費用が1基250台程度収容で、2.6億円ほどかかること、建設費はおろか、年間の維持管理費が使用料で賄えないことがネックと考えました。

この地域の放置自転車は、買い物客、JRを利用して食事などにお出かけする人達が止めている場合が多いのです。一方的に市が整備するのではなく、顧客対

策として店舗やJRにも協力していただけないものかと、思います。また、駐輪場が空いているのなら、ちゃんと駐輪場に止めれば、余計な費用をかけることもありません。マナーで節約ができるのです。

ただ、出し入れが便利な駐輪場は、通勤・通学の人達にとって大歓迎であることは、間違いありません。導入の際には、使用料を上げることも検討するべきだと考えます。

有岡城跡が国の指定史跡となっていて開発ができないので、市の担当者も頭が痛いことは理解できます。

写真は、いずれも吹田市が京阪神で初めて導入された機械式地下駐輪場、「エコサイクル」を提案された「株式会社技研製作所」様の許可を得て、掲載しています。

あなたのお住まいの耐震化は大丈夫？

この度の、熊本県を中心とする大地震で、被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。伊丹市からも消防隊や職員の派遣を行いました。私も、熊本産の品物を買う、九州方面に旅行に行くなど、息の長い支援を心がけていきたいと思っております。みなさんと一緒に被災地を応援し続けてまいります。

今回の地震でも、就寝中に住宅の倒壊で命を落とされた方がたくさんいらっしゃいました。P2で伊丹市内の住宅の耐震化が90%という数字にびっくりされたのではないのでしょうか。昭和56年5月31日以前着工の建物のみを未耐震とカウントし、そこから耐震化工事を行った住戸を引くと、だいたい90%になる、という総務省の統計調査によるもので、机上の数字です。実際の調査でないことが非常に気がかりです。

お住まいの耐震性が心配な方は、市の耐震診断推進事業をご利用ください。昭和56年5月31日以前に着工された住宅なら、10%の負担で行えます。また、耐震化工事にも市・県の補助があります。詳しい事は、市役

所か、高塚ばんこまでお問い合わせください。

住宅改修まではお金を出せない、とおっしゃる方には、耐震ベッドと言うものがあります。家屋が倒壊してもその中にいれば安心というもので、介護が必要な方がいらっしゃるお宅にも安心です。この防災ベッドにも上限10万円の補助金ができます。1つの選択肢だと思います。

6月6日から始まる6月議会では、伊丹市の災害対策や日常からの災害対応の市民への呼びかけなどについて質問する予定です。



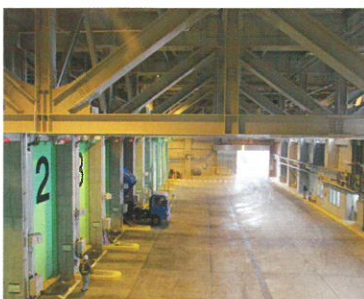
防災ベッドにも、様々な種類があり、価格もそれぞれです。材質も、木、木と鉄を組み合わせたもの、鉄のものもあります。自宅のサイズに合わせて選べるそうです。

つぎつぎに新しい施設がオープン！



3月に、待ち望んでいたことも発達支援センター「あすばる」がオープン。園庭がないので、屋上に遊び場を設けています。気軽に相談でき、親子で早期療育に取り組むことができます。

5月、神津交流センターがオープン。支所、児童館、図書館、交流スペースがあり、地域の核となる施設です。今後の共同利用施設の集約のモデルとなることを期待しています。



3月、クリーンランドに新焼却炉が完成。余熱発電も今までの3倍になりました。クリーンスポーツセンターは解体・撤去される予定です。



中学校給食センターは、土壌汚染のために遅れていた建設工事により、ようやく着工。平成29年6月の開始に向けて、全速力で整備が進められます。中学校の荷受け室は、今年の夏休みに工事が行われます。

(写真は、伊丹市HPより)

第7回ばんばんトークのご案内

議会報告と意見交換会を兼ねた、「ばんばんトーク」を開催させていただきます。

7月23日(土曜日) 午後1時半～
スワンホール 1F 会議室2にて

高塚ばんこのプロフィール

1959年三重県生まれ、愛知県立大学スペイン科卒業
2003年、市議初当選、現在3期目、いたみ未来ネット代表
総務政策常任委員会副委員長 クリーンランド議会議員他

発行責任者：伊丹市議会議員 高塚ばんこ
市議会住所〒664-8503 伊丹市千僧1-1 伊丹市役所
市議会事務局電話 072-784-4090
高塚メールアドレス：banko@brown.plala.or.jp
高塚Tel/Fax(自宅) 072-770-0444

ご意見、ご感想などお聞かせください！